

## 委員名簿

委員長：新谷 融 北海道大学名誉教授（砂防）

委員：

（学識経験者）

荒牧 重雄 東京大学名誉教授（火山）  
池谷 浩 (社)砂防学会理事（砂防）  
石川 芳治 東京農工大学大学院共生科学技術研究部教授（砂防）  
石原 和弘 京都大学防災研究所火山活動研究センター教授（火山）  
地頭菌 隆 鹿児島大学農学部助教授（砂防）  
山田 孝 北海道大学大学院農学研究科助教授（砂防）

（関係行政機関）

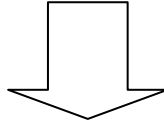
池内 幸司 内閣府地震火山防災担当参事官  
深山 延暁 防衛庁運用企画局事態対処課長  
金谷 裕弘 総務省消防庁国民保護・防災部防災課長  
城土 裕 林野庁森林整備部治山課長  
中野 泰雄 国土交通省河川局砂防部砂防計画課長  
横田 崇 気象庁地震火山部火山課長

# 検討会スケジュール案

平成 17 年度

## 第 1 回検討会

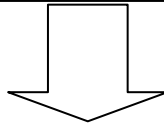
1. 火山噴火対策の現状と課題
2. 火山噴火緊急減災対策計画のコンセプト
3. 火山噴火緊急減災対策計画ガイドラインの構成案
4. 砂防部局での計画検討事例  
(補足説明；リアルタイムハザードマップ作成システム)



平成 18 年度

## 第 2 回検討会

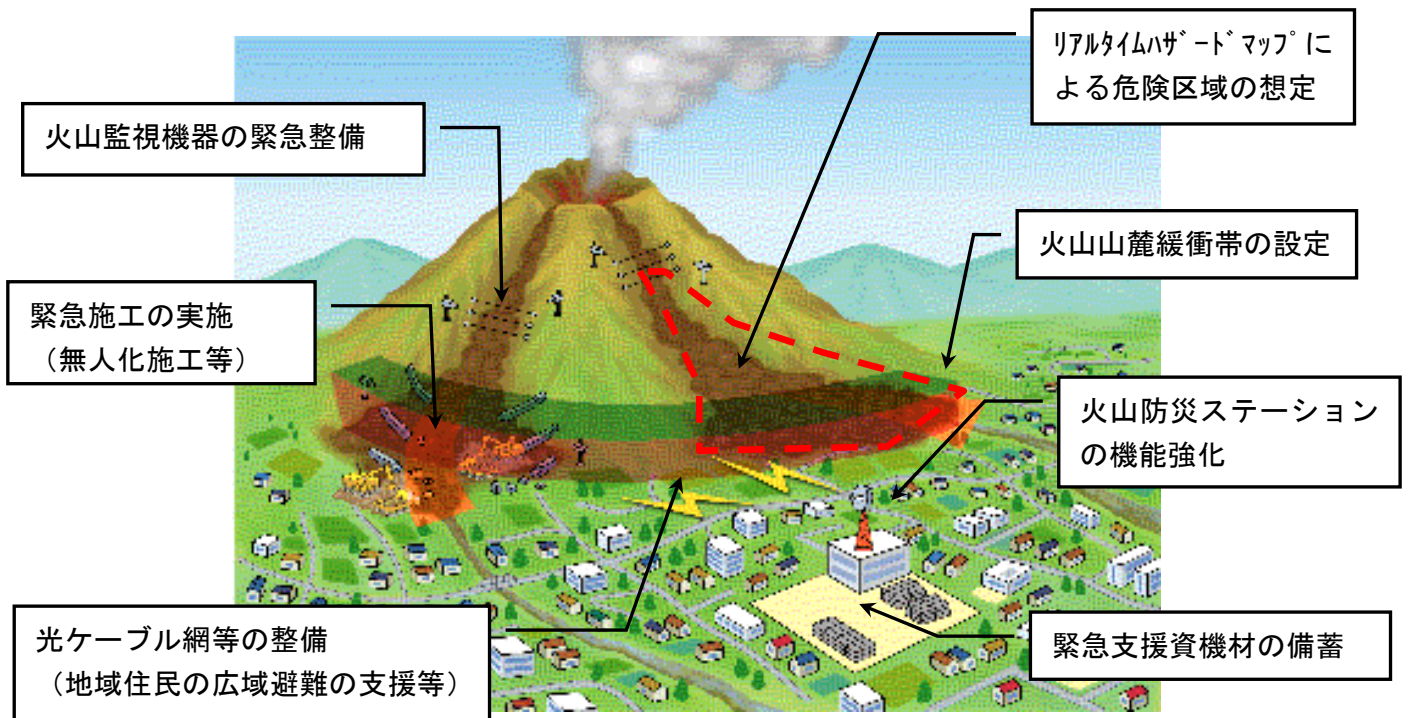
1. 第 1 回検討会議事要旨の確認
2. 火山緊急減災対策について
3. 「火山噴火緊急減災対策ガイドライン(原案)」について



## 第 3 回検討会

1. 第 2 回検討会議事要旨の確認
2. 「火山噴火緊急減災対策ガイドライン(案)」について

## 1. 火山噴火緊急減災対策計画のイメージ



火山噴火緊急減災対策のイメージ図

火山噴火緊急減災対策計画とは、火山噴火時に発生が想定される種々の火山噴火災害による被害を軽減(減災)するため、内閣府、防衛庁、消防庁、気象庁、林野庁、地方公共団体等と連携し作成するハード・ソフト対策からなる火山噴火時の緊急対応を定めた計画。

## 2. 火山噴火緊急減災対策計画の策定対象火山

火山活動による社会的影響が大きく、火山活動が活発で、ハザードマップが作成されている以下の29火山を当面の対象とする。

雌阿寒岳（北海道）、十勝岳（北海道）、樽前山（北海道）、有珠山（北海道）、北海道駒ヶ岳（北海道）、岩木山（青森県）、秋田焼山（秋田県）、岩手山（岩手県）、秋田駒ヶ岳（岩手県・秋田県）、鳥海山（秋田県・山形県）、蔵王山（宮城県・山形県）、吾妻山（山形県・福島県）、安達太良山（福島県）、磐梯山（福島県）、那須岳（栃木県）、草津白根山（群馬県）、浅間山（群馬県・長野県）、新潟焼山（新潟県）、焼岳（長野県・岐阜県）、御嶽山（長野県・岐阜県）、富士山（山梨県・静岡県）、伊豆大島（東京都）、三宅島（東京都）、鶴見岳・伽藍岳（大分県）、九重山（大分県）、阿蘇山（熊本県）、雲仙岳（長崎県）、霧島山（宮崎県・鹿児島県）、桜島（鹿児島県）